

主催 NPO法人くらしとバイオプラザ21

親子バイオ実験教室

2022年7月27日(水) 11:00~12:30 13:30~15:00

白井市福祉センター研修室

※計画が変更になることもあります。

私たちヒトをふくめて、生物の体は「細胞」という小さな単位でできています。紙の顕微鏡で細胞を観察したり、自分で紙の顕微鏡を組み立ててみたいりしましょう。

この紙の顕微鏡は、発展途上国のマラリアの患者さんを早く見つけて治療するために発明されました。顕微鏡を使いながら、発展途上国のことも考えましょう。

講師 佐々義子(くらしとバイオプラザ21)

参加費：参加費（材料代）500円（当日徴収）。紙の顕微鏡はお持ち帰りになれます。

対象・申込み：小学生と保護者（小学4年生以下は保護者同伴）申し込み先着 8組（1テーブル1組）。参加希望者は申し込みフォームよりお申込みください。応募者多数の場合は参加の可否をメールで返信します。

コロナ対策：マスク着用、手指消毒、受付時の検温と名簿記入（氏名、住所、電話番号、体調のチェックなど）にご協力ください。

持ち物：筆記具、マスク



目に当てて観察します



紙の顕微鏡

問合せ・申込み先

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-5-3 日宝茅場町ビル8階

くらしとバイオプラザ21 Tel 03-5651-5810 E-mail bio@life-bio.or.jp

会場 白井市福祉センター 千葉県白井市清戸766-1 Tel 047-492-2022